



愛知長久手ロータリークラブ

2020-21

WEEKLY



ロータリーは機会の扉を開く

例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」

会長 富田盛義 幹事 神谷恵理 会報 中川清子・55

Email: a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446

FAX:0561-64-5459

Rotary  ロータリーは
機会の扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary  ロータリーは
機会の扉を開く

本日 第 795 回 2020 年 9 月 1 日(火曜日)777 号

<本日のプログラム> Today's Program

◇ 点 鐘

◇ ロータリーソング

「君が代」「奉仕の理想」

卓話 : クラブフォーラム

卓話者: 会長幹事

前回 第 792 回例会 2020 年 8 月 4 日(火曜日)記録

<出席報告>

員 総 数 17名

出 席 者 13名

出 席 率 76.47%

<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ

会長 富田 盛義

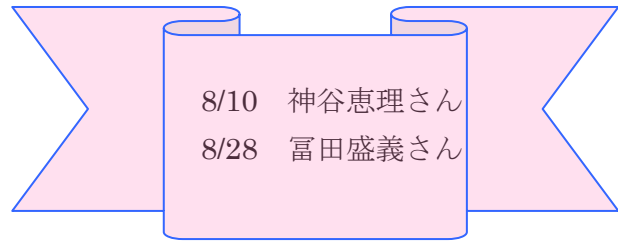
こんにちは 会長職も1か月がたちました。7月は、他クラブの挨拶と行事が立てこもっておりました。あと11か月頑張ります。

先日、テレビでNHKのガッテンを見ておりました。題名は、夜間頻尿についてです。

私に、ピッタリの題名なので興味を持って見た結果を報告します。

皆さん、水分を摂取すると体内を回って排尿されます。若い人と、老人と同じ量の水分を摂取してトイレの回数と排泄量を調べた結果が出ていました。若い人は、すぐに大量の水分を何回も日中に排出できます。老人は少量を数回日中で排出をし、就寝してからも何回もトイレに行きます。それは、どうしてかということですが水分は膀胱に溜り排出されているのが普通だと思っていました。しかし、もう1ヶ所水分を給える場所があります。それは、ふくろはぎであります。若い人は、ふくろはぎにたまった水分を膀胱まで押し上げる力がありますが、老人はふくろはぎのポンプの力がありません。そこで、溜まったふくろはぎの水分は寝た時に膀胱に流れることによりトイレの回数が増えるのです。解消する方法は、ふくろはぎを圧迫する靴下をはくのが効果的です。夜間頻尿が多い人は、圧縮靴下をはいて熟睡できるようにしましょう。

【祝福】



■ニコボックス委員会■

- ・本日もよろしくお祈いします。富田さん・神谷さんお誕生日おめでとうございします。
- ・皆様ありがとうございします。これからも宜しくお祈いします。
- ・富田会長、神谷幹事お誕生日お目出とうございします。今後のご活躍をご期待申し上げます!!
- ・クラブフォーラムよろしくお祈いします。神谷さん、富田さんお誕生日おめでとうございします。
- ・本日もよろしくお祈いします。
- ・本日もよろしくお祈いいたしします。
- ・本日もどうぞよろしくお祈いします。
- ・本日もよろしくお祈いします。
- ・神谷さん、富田さんお誕生日おめでとうございします。良い1年でありますように!!
- ・本日もよろしくお祈いします。
- ・本日もよろしくお祈い致しします。

富田盛義
神谷恵理
丹羽司一
日野典子
大島昭夫
田中信子
伊藤 真
大橋良宣
小笠原多恵
寺島五雄
小谷恒夫

“ 政治家の ^{がんたい}眼帯・^{みみせん}耳栓・マスク着け 見ザル・聞かザル・言わザルかな！ ”

<幹事報告>

- ① 次回例会は 8/4(火)トヨタ博物館小ホール 12:30-13:30 になります。例会終了後第 2 回理事役員会がございしますのでよろしくお祈いいたしします。
- ② 2020-21 年度上期会費につきましたは、7 月末日までとなっております。まだ、お振込みをされていらない方は、早急にお振込みをお祈いいたしします。
- ③ ガバナー事務所より義捐金のお祈いが届いております。前回同様下期会費にてご請求させていただきますので、よろしくお祈いいたしします。内容につきましたは、「2020 年 7 月豪雨災害(2700 地区/福岡・長崎・佐賀)」義捐金のお祈いとなります。
- ④ 本日、尾張旭 RC 会長幹事様が表敬訪問にお越し頂くことになっておりましたが、コロナの関係上お日にちを改めていただき、9/1トヨタ博物館での例会に変更になりましたことご報告させていただきます。

<ロータリーボイスより紹介記事掲載>

日本のロータリーが One Team に ～『医療従事者を守ろう』 福田哲三 (名古屋和合ロータリークラブ)

ロータリーからのフェイスシールドの寄贈を受けた大同病院(名古屋市)医療従事者の方々

COVID-19禍の中、我々ロータリアンは活動を阻む難しい現実に直面しました。資金があっても医療機器・資材を購入できない、集まってチームを組めない、困っている人たちに直接会って励ますこともできない等々。海外の仲間たちからも「人工呼吸器を送って欲しい」「医療用マスクが足りない」などの数多くの支援要請が届いたものの、日本でも医療用アイテムは入手できないというもどかしい日々が続いていました。



そして届いたブラジルの友人の動画…「自分たちでフェースシールドを作ったよ」。そうか、購入できなければ自ら作れば良い、と思いついたのが3月下旬でした。友人と『300個くらい作ろうかな』で始まった取組みは、その後図らずも地元の資材メーカーや加工会社約10社の協力を得ることとなり、大量生産が可能になりました。そして4月中旬には2760地区の伊藤靖祐(やすすけ)ガバナーの呼びかけで国内全34地区のガバナーたちがOne Teamとなって取り組むという大事業となりました。34人のガバナーの熱意とパワーが大きな原動力となり、『医療従事者を守ろう』という号令のもと、全国に寄贈されたフェースシールドの数は5月下旬までに100万個を超えました。



また、4月下旬になると海外からフェースシールドを送って欲しいとの依頼が届くようになりました。SNS等で日本でのフェースシールド事業を知ったようです。そこで再び全地区に打診した結果、23地区が参加してブラジル、ペルー、フィリピン、マレーシアに合計約55万個を送ることになりました。現在、ロータリー財団本部にグローバル補助金の申請をしているところです。各国政府(保健省)の協力のもと輸入関税を免除してもらい、現地ロータリアンの手によって医療現場に届ける計画です。

また、バングラデシュやインド、パキスタン、インドネシアなどからもフェースシールドの支援依頼が来ています。今後の日本の第2波、第3波の状況と合わせて、引き続きロータリーの力を結集して新型コロナウイルス感染症に対峙していきたいと思います。



8/25 ガバナー補佐訪問 12:00 より
会長幹事懇談会

ガバナー補佐 中林正人様
地区副幹事 金田剛士様
分区副幹事 真城壮司様

9月11日(金)	9月15日(火)	9月22日(火)	9月29日(火)
ガバナー公式訪問 (サンプラザシーズンズ)	地区国際奉仕委員会報告 (トヨタ博物館)	同週祝日振替休会	夜間例会 (未定)